

表1 世界の国や都市のCO<sub>2</sub>排出削減目標

国・自治体	目標値	基準年
イギリス※ <sup>1</sup>	2050年までにCO <sub>2</sub> 排出量を60%削減	1990年比
フランス※ <sup>2</sup>	2050年までに一人当たりのCO <sub>2</sub> 排出量を0.5t-Cまでに削減し、全世界でCO <sub>2</sub> 排出量を約75%相当(50億t-C)を削減	1990年比
ドイツ※ <sup>3</sup>	2020年までに温室効果ガス*排出量を45~60%削減	1990年比
ーフライブルグ市※ <sup>4</sup>	2010年までにCO <sub>2</sub> 排出量を25%削減	1992年比
スウェーデン※ <sup>5</sup>	2050年までに1人あたりの温室効果ガス*排出量を50%削減	1990年比
ーベクショー市※ <sup>6</sup>	化石燃料ゼロ宣言：2010年までにCO <sub>2</sub> 排出量を50%削減	1993年比
ーランド市※ <sup>7</sup>	2050年までにCO <sub>2</sub> 排出量を75%削減	1990年比
デンマーク※ <sup>8</sup>	2030年までにCO <sub>2</sub> 排出量を50%削減	1990年比
日本	2010年までにCO <sub>2</sub> 排出量を6%削減	1990年比
ー札幌市※ <sup>9</sup>	2012年までに、市民一人当たりのCO <sub>2</sub> 排出量を10%削減	1990年比
ー飯田市※ <sup>10</sup>	2010年までにCO <sub>2</sub> 排出量を10%削減	1990年比
<b>ー福生市</b>	<b>2030年までにCO<sub>2</sub>排出量を50%削減</b>	<b>2003年比</b>

\*CO<sub>2</sub>換算値

※1 「環境研究」2005 NO. 138

※2 「環境研究」2005 NO. 138

※3 「環境研究」2005 NO. 138

※4 <http://www.satsuben.or.jp/sogo/19report/pdf/dk04-07.pdf>

※5 「Climate policy」スウェーデン政府HP

※6 「みどりのエネルギーのできるまちづくり(日本語資料)」ベクショー市資料

※7 「スウェーデン環境ニュース」

※8 デンマーク環境省HP

※9 「札幌市温暖化対策推進計画の概要」札幌市

※10 「21'いいだ環境プラン」飯田市

## (2) 策定への経過

### ①福生市環境基本条例の制定

福生市では、2002(平成14)年3月に「福生市環境基本条例」を制定しました。

基本条例の前文では、福生市の現況、課題に続き、「自らの生活様式や社会経済活動を見直すとともに、環境に配慮した新たな地域社会の構築を目指して市民、事業者、行政などすべてのものが協働しながら、それぞれの責務を果たしていかなければなりません。」と述べ、環境に配慮した新たな地域社会の構築、市民、事業者、行政などすべてのものが協働することの必要性が市の方向として示されました。

### ②福生市環境基本計画の策定

「福生市環境基本条例」を受けて、福生市では環境基本計画の策定のため、市民募集を行い、44人による福生環境市民会議(2002<平成14>年2月)が開始されました。翌年3月には環境市民会議から、「将来こうなったらいいな」を基本的な視点とした『福生市環境基本計画市民プランー生き方が変われば景色が変わる』が提案されました。